

旅行先でふるさと納税、その場で返礼品を受け取り！
～現地決済型ふるさと納税の総寄附額が4,000万円を突破～

茅野市では、令和6年6月から導入した「現地決済型ふるさと納税（ふるさと応援納税）」が好調に推移し、観光地や飲食店、宿泊施設等を通じた寄附が4,000万円を超え、大きな成果を上げています。

1 背景と目的

コロナ禍以降、観光需要が回復する中で、茅野市ではふるさと納税を単なる返礼品の送付にとどめることなく、観光と地域経済活性化を同時に推進する手段として、現地決済型の仕組みを導入しました。

これにより、観光客が訪問先で「地元サービスを利用→その場で寄附」という流れが可能で、通常の寄附手続きに比べ手間が少ないことから寄附へのハードルが大きく下がりました。

2 主な成果(R7.7.29 現在)

寄附件数:471件 寄附額:40,009,000円 加盟店舗数:35店舗

3 利用の流れ

通常のふるさと納税と異なり、寄付後すぐに返礼品として利用可能な電子クーポンをスマートフォンで受け取り、茅野市内の加盟店舗で支払いに利用できるという仕組みです。

〈実際の流れ〉

- ①観光等で茅野市を訪問
- ②市内加盟店舗でアクティビティ、ランチ、宿泊などを利用
- ③対象店舗に設置されたQRコードを読み込み、スマホで簡単に寄附申込み(約5分)
- ④その場ですぐに返礼品(電子クーポン)を受け取り、スタッフにふるさと納税での支払いを申し出る
- ⑥スタッフに支払い完了画面を確認してもらい寄附完了

4 加盟店のメリット

・導入費・決済手数料などが不要

店舗での電子クーポン決済にかかる導入費用や手数料は不要です。※主要なキャッシュレス決済(クレジットカードやQRコード決済)では一般的に2～5%程度の決済手数料が発生します。

・精算手続き不要、自動で毎月指定口座に振込

・機器導入不要、お客様のスマホだけで完結

決済はすべてお客様のスマートフォン上で行われるため、店舗側での端末操作やレジ連携は一切必要ありません。提示された「支払い完了画面」を確認するだけで対応が完了します。

5 今後の展開

今後は、現地決済型ふるさと納税の周知と対象店舗のさらなる拡大を図ってまいります。

参考:<https://chino-ec.dmc-aizu.com/>